



12 月 3 日(日)に杉並三田会 25 周年記念忘年懇親会が中野サンプラザにて開催されました。当日はご来賓、会員、ご家族他 308 名もの多数の方々が出席されました。

25 周年記念忘年懇親会は長谷山彰慶應義塾長の御入場のもと、土井まさ子さん(40 文)の司会で、第 1 部記念式典、第 2 部忘年懇親会という構成で始まりました。



記念式典では塾歌斉唱、服部泰代表世話人の開会挨拶と続き、近隣三田会などのご来賓のご紹介の後、ご来賓代表として長谷山彰慶應義塾長より御挨拶を頂で良く学び・よく遊びを実践されているとのご山塾長の新体制での事業の継続と発展、特に新建て替え、博物館の創設に言及され、最後に福付き合い、是即ち学問なり」を引用されて杉並しました。大変に感銘深いスピーチでありました。



引き続き、慶應義塾への寄付金贈呈、その後桑島文彦副代表世話人から「杉並三田会 25 年の歩み」のスライドでの紹介と 25 年継続会員の出席者 25 名の紹介がありました。設立当時の先輩諸氏のご苦勞と、その後の 25 年間に亘る運営で多くの会員の献身的な活動で今日の杉並三田会があるということを改めて認識した次第です。

この後、ヴィエントのウェルカムコーラスのもとに第 2 部の忘年懇親会に移り、ダンス同好会世話人横倉永一さん(30 経)の乾杯のあと、懇談に入り 15 名の新入会員が紹介された後、慶應ライト・ミュージック・ソサィエティー三田会の素晴らしい演奏・歌声が始まり、会場の皆様は音楽を聴きながら食事を楽しんでおられました。続いて登場したのが、松本鉄男さん(44 工)率いるサンタクロース軍団、お



待ちかねの 25 周年記念抽選会が始まりました。松本さんの絶妙な司会進行で 26 人が喜び、約 280 人が残念となりましたが抽選会は大成功。サンタクロースのズボンが落ちるハプニングもあり、笑いあり涙ありでした。



最後に忘年懇親会恒例のエール・応援歌を、藤井研一さん(44 商)の指導のもと、今秋の六大学野球優勝を祝して「若き血」、「丘の上」を全員で大合唱し喜びを爆発させて懇親会終了となりました。300 名を超える多数の出席者のもと、記念忘年懇親会にふさわしい盛り上がった会となりましたこと、実行委員長として皆様の御協力に感謝申し上げます。

以上



オリエンテーション



ロビー展示場風景



受付担当